

※即日解禁※

【恐怖の村シリーズ第三弾 映画 牛首村】

北陸最凶の心霊スポット・坪野鉦泉のすぐそこ！

富山県に、大谷凜香 清水崇が降臨！

さらに、Kōki、高橋文哉からの VTR メッセージで
ご当地 富山県・石川県での先行公開を **サプライズ発表！**

<富山特別上映会 オフィシャルレポート>

平素より大変お世話になっております。

この度、2月18日(金)公開の映画『牛首村』より、1月29日(土)に、映画の舞台となった北陸最凶の心霊スポット【坪野鉦泉】のすぐそば！富山県魚津市の新川文化ホールにて富山特別上映会舞台挨拶が開催されましたことをご報告します。

2020年2月に公開し大ヒットを果たした清水崇監督作品、『犬鳴村』。それに続く「恐怖の村」シリーズ第2弾として2021年2月に公開された『樹海村』。待望の「恐怖の村」シリーズ、今年は『牛首村(うしくびむら)』。富山県魚津市に実在する北陸最凶心霊スポット・坪野鉦泉が舞台となり、ネットで「罰当たりだ」などと話題に。この度、1月29日(土)に、そんな坪野鉦泉からすぐそば！(車で約10分)の魚津市・新川文化ホールにて、富山特別上映会を開催！映画の上映前には、「恐怖の村」シリーズ3作連続での出演となる大谷凜香と清水崇監督が登場し、舞台挨拶を行った。



※左から、小路晃(魚津市出身元総合格闘家)、大谷凜香、清水崇監督、村椿晃魚津市長

大谷、清水監督の登壇前には、地元魚津市の村椿晃(むらつばき あきら)市長が登場し、「是非、多くの方に映画『牛首村』を観ていただいて魚津のことも知って頂けたら」と本作への期待をのぞかせた。

その後、市長の挨拶のあとに登場した大谷と清水監督。富山県での本作のイベントは今回の舞台挨拶が初ということで、大谷が「富山を舞台にした映画が完成しました！」と観客の期待をあおると、清水監督は「一人でも多くのお世話になった方々に、この作品が届いてほしいと思い、馳せ参じました！」と話し、二人は地元の観客の大きな拍手で迎えられた。

実際に、坪野鉦泉など、富山県内各所で撮影が行われた本作。坪野鉦泉での撮影を振り返った大谷は「(三作連続での出演だが)今回の坪野鉦泉が一番怖かったです。もともと、たくさんの方が訪れていた宿泊施設だったので、そういう方たちの思い出が溢れていたんだろうと感じたら、いろんな魂が浮かんでそうな気がして…」と話すと、会場には、かつて廃墟になる前の坪野鉦泉を知る人も多く、うんうんと頷く観客も。また、北陸最凶の心霊スポットで撮影が行われたということで、撮影中になにか心霊現象が起こらなかったか？という質問には、清水監督が、本作の編集中に自身のスマートフォンが勝手に喋り出したという、劇中のワンシーンさながらの衝撃の心霊現象(!?)を披露。「あ、良いホラーの風が吹いてきたなと思った」と振り返る清水監督に、大谷が「監督は感覚がマヒされているので…(笑)」とツッコむなど、坪野鉦泉のそばの会場だからこそのトークが披露された。

富山県や石川県を中心に多くのエキストラが参加した本作だが、舞台挨拶の中盤では、本作にエキストラとして出演した、魚津市出身の元総合格闘家・小路晃(しょうじ あきら)氏が登場。伝説の格闘技イベント「PRIDE」最多出場記録を持ち、「最後の日本男児」、「ミスタープライド」と言われた屈強な小路氏だが、「(この映画を観たら)夜一人でトイレにいけませんよ。」と意外

な感想を明かし、地元民でも震え上がってしまう、本作の怖さを改めて感じさせた。

舞台挨拶も終盤に差し掛かったところで、MC から「とある方からメッセージが届いている」と案内があり、スクリーンに本作で映画初出演・初主演と果たした Kōki,と高橋文哉が映し出される。VTR メッセージでのサプライズ登場となった二人の口から、映画の舞台となった富山県・石川県にて、全国に先立ち、2月11日(金)からの先行公開が決定したことがサプライズ発表(一部劇場除く/詳細は下記ご参照ください)! VTR の最後には、Kōki,が「まっとるさけ〜」(金沢弁/まってるよ〜)、高橋が「みにこられ〜」(富山弁/みにきてね〜)とかわいらしい方言で締めくくると、嬉しいサプライズ発表に会場からは大きな拍手が起こった。

舞台挨拶の最後には、清水監督が代表して挨拶。「ホラー映画で怖がってもらって楽しんでいただくことを目的に作っていますが、結構いたずらも仕掛けています。つい笑ってしまうシーンもあると思うので、存分に笑っていただければと思います。今日はありがとうございました。」と地元の観客の前でコメントを残し、富山特別上映会舞台挨拶の幕は閉じた。

<富山県・石川県 先行公開について>

映画『牛首村』の舞台でありロケ地でもある富山県と石川県にて、全国公開に先駆けて2月11日(金・祝)から先行公開となります(一部劇場を除く)。先行公開期間(~2月17日[木])には、本編上映前に、先行公開中にしか見られないKōki、高橋文哉のスペシャル映像も上映予定です。

- 上映期間 2月11日(金・祝)~ 先行公開
※スペシャル映像の上映は2月17日(木)まで
- 上映劇場 【富山県】TOHO シネマズファボーレ富山 / J MAX シアターとやま / TOHO シネマズ高岡
【石川県】ユナイテッド・シネマ金沢 / 金沢コロナシネマワールド / シネマサンシャインかほく / イオンシネマ新小松
- チケット料金 通常料金 (ムビチケ利用可/無料招待券利用不可)
※詳しくは各先行上映劇場までお問い合わせください
- チケット販売 1月30日(日) 0:00~ (=1月29日(土)24:00~) より各劇場にて販売開始

※詳しくは[映画公式 HP](#)をご参照ください。

■ 解禁日時 即日解禁

■ 画像素材リンク [本イベント素材] https://stofile.toei.co.jp/public/Kzg0QA_Pbs2A6eYBVSh-8u-lfj_S3jhbTbRYC_ND0N0r
[映画素材] <https://toei.box.com/s/mlhoijkwaoeiynjw4ujheegam0m0dg6k>

つきましては、本情報をお取り扱いいただけますよう、ご検討のほど何卒よろしくお願いいたします。

【作品情報】

Kōki,
萩原利久・高橋文哉
芋生悠・大谷凜香・莉子
松尾諭・堀内敬子・田中直樹・鷹赤兒

監督:清水崇

脚本:保坂大輔・清水崇 音楽:村松崇継

製作:村松秀信 與田尚志 佐野真之 丸橋哲彦 中林千賀子 後藤明信 檜原麻希 吉村和文 福田剛紀 宮田昌広

企画:紀伊宗之 企画・プロデュース:高橋大典 プロデューサー:三宅はるえ

撮影:福本淳 照明:市川徳充 美術:稲付正人 録音:西山徹 編集:鈴木理 装飾:原島徳寿 衣裳:小磯和代 ヘアメイク:小出みさ
特殊スタイリスト:百武朋 VFXスーパーバイザー:鹿角剛 音響効果:赤澤勇二 助監督:毛利安孝 制作担当:高橋輝光

「牛首村」製作委員会:東映 東映ビデオ アスミック・エース 山陽銅業 ブースタープロジェクト 竹書房 ニッポン放送 ダイバーシティメディア
全日本プロレス ギャンビット 制作プロダクション:ブースタープロジェクト 配給:東映
2022年/115分/カラー/ビスタ/5.1ch ©2022「牛首村」製作委員会
www.ushikubi-movie.jp

【お問い合わせ】

東映(株)関西支社 映画宣伝室 TEL:06-6345-3629

2022年2月18日(金)、降臨。